

事 務 連 絡
平成29年2月14日

各都道府県教育委員会指導事務主管課
各指定都市教育委員会指導事務主管課
御中

文部科学省初等中等教育局教育課程課

「小学校におけるカリキュラム・マネジメントの在り方に関する検討会議」
報告書の送付

文部科学省では、昨年12月21日の中央教育審議会答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」に基づき、学習指導要領の改訂に向けた作業を進めています。次期学習指導要領では、小学校における外国語教育の充実に伴い、3年生から6年生までの授業時数が、それぞれ年間35単位時間ずつ増加されることとなります。この点について、文部科学省では昨年7月に「小学校におけるカリキュラム・マネジメントの在り方に関する検討会議」を設置し検討を行い、このたび別添の報告書を取りまとめたいただきました。

本報告書は、各教育委員会や学校において、新しい学習指導要領に基づいて実施されるカリキュラム・マネジメントのうち、特に「時間」という資源をどのように教育内容と効果的に組み合わせていくのかを検討する際の参考となるよう、時間割編成にあたっての基本となる考え方や、授業時数確保に向けて考えられる選択肢と必要となる条件整備などのポイントを整理しています。各学校や各教育委員会等において、今後の小学校の時間割編成等の在り方を検討する際にご活用いただければ幸いです。

各都道府県教育委員会におかれては、所管の学校及び域内の市町村教育委員会に対し、各指定都市教育委員会におかれては、所管の学校に対し、このことを周知されるようお願いいたします。

本件担当：文部科学省初等中等教育局教育課程課
教育課程企画室審議・調整係（石田，谷原）
電話：03-5253-4111（内線3061, 2369）
FAX：03-6734-2369
e-mail：kb-katei@mext.go.jp